

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成26年7月18日発行
広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101
FAX 082-250-7102

E-mail : yogors@e.city.hiroshima.jp
ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



梅雨も台風も夏の暑さも吹き飛ばすのは子どもたちの輝く笑顔!!

気象庁が7月としては過去最強クラス、「数十年に一度」の災害が予想される場合を基準とする特別警報を沖縄県に発表した大型台風8号。幸いにも進路はそれ、広島県には大きな災害をもたらすことはありませんでしたが、全国で被害に遭われた方々には心よりお見舞いを申し上げます。

いよいよ梅雨明け間近となりました。蒸し暑い日が続く今日この頃ですが、保護者の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。皆様方の御支援・御協力のお陰をもちまして、平成26年度第1学期の終業を無事迎えることができました。心からお礼申し上げます。19日から夏休みに入ります。お子様の健康面や生活面での管理に十分に御留意いただきまして、有意義な夏休みになりますことを心から願っています。そして、登校日には元気な子どもたちと再会できることを心から楽しみにしています。

□ 初任者研修実地指導

6月18日(水)に、小学部第1学年1組の竹野裕美 教諭、
7月7日(月)に、小学部第2学年3組の阿津地一瑛 教諭、
7月14日(月)に、小学部第5学年1組の前田有紀子 教諭の
初任者研修実地指導がありました。「若さ」を武器に元気のある
授業で、子どもたちは生き生きとした表情で学習に取り組んで



いました。広島市教育委員会特別支援教育課の金本裕史指導主事、
大久保誠指導主事に授業を参観していただき、「この授業で児童一人一人にどんな力を付けさせたいのか。そのためにはどんな手立てや支援が必要で、どう評価して次の授業につなげていくのかを明確にすること。専門性の向上のために研鑽に努めてほしい。」と御指導・御助言を賜りました。教師が変われば子どもが変わる。その結果、子どもの成長があるということをお忘れなく、御指導いただいた事項を謙虚に受け止め、今後とも授業改善に努めてほしいと願っています。この初任者研修実地指導は今年度新規採用で勤務していただいています他5名の先生方も2学期以降に行います。

竹野教諭「日常生活の指導」

阿津地教諭「音楽」

前田教諭「国語」

□ 介護等の体験

7月1日(火)、2日(水)の2日間、から7月12日(金)に今年度第1回目の介護等の体験を実施しました。本校では3期に分けて、県内外の大学生を302名受け入れる計画で、このたびは、県内13大学と県外3大学から106名の大学生が参加しました。この介護等の体験は「小学校及び中学校の教諭の普通免許授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」で平成10年から、小学校・中学校の教師となるために、障害児・者や高齢者等への理解を深める体験を行うことが義務づけられたものです。この体験は障害のある児童生徒の理解に役立つとともに、お互いの違いを認め合い、尊重し、共に生きるという理念を深めることにつながることに成果を挙げてきました。体験を終え、ある学生は次のような感想を残しています。「厚い信頼関係の中で自分の力を精一杯に発揮しようとする生徒たち、それを引き出す自助具や視覚的支援、先生方の適切な距離感や簡潔な指示等、この体験を通して、これまで以上に教員を目指す志を強くさせてくれました。そして、私自身に勇気を与えていただきました。私に見せてくれた生徒のたくさんの笑顔と前向きな姿を思い出し、困難を乗り越えていきたいと思えます。」本校で介護等の体験を行った学生の中から、素晴らしい教員がたくさん誕生することを予感させてくれる一文でした。



「お姉さん、頑張れ!」



□ 第1回企業学校見学会

7月1日(火)、地元の出島工業会協同組合、広島南法人会、広島青年会議所、広島県中小企業家同友会の企業26社から31名の方を招いて、本年度第1回の企業学校見学会を実施しました。

高等部第2,3学年の染め、織り、陶芸、紙工、木工・クラフト、環境美化、製菓の作業学習や職業コース生徒のクリーニングサービスの作業学習や広島県特別支援学校清掃技能検定への取組の授業の参観をしていただきました。休憩時間に職業コースの生徒が、温かいコーヒーと製菓グループが製作したクッキーで心を込めておもてなしをさせていただいた後、学校紹介のプレゼンテーション、進路指導主事による本校の進路指導の説明も行いました。この見学会は本校の生徒の学校生活の様子や教育内容を知っていただき、職場実習等の機会や学校外での販売や清掃等の学習の場を提供していただくことに結び付けていくことを目的の一つと考えています。質疑応答では、「雇用に向けて具体的な道筋や手続きについて」「雇用形態や雇用条件について」「企業就労を希望される生徒の受け入れ先の充足状況について」「学校が企業に望むことについて」等、質問の内容も具体的で、本校生徒の受け入れを前提とした質問も多くありました。今後も、教職員の企業訪問も含めて、企業との連携を積極的に進めていきたいと考えています。



生徒による接待と学校紹介



□ 清掃技能検定 (高等部生徒)

7月6日(日)、本校で広島県教育委員会主催の清掃技能検定が行われました。6月14日(土)15日(日)の食品加工技能検定(広島大学;本校受検者14名)を皮切りに、6月21日(土)の流通・物流技能検定(本校;本校受検者24名)、6月25日(水)のワープロ技能検定(本校;本校受検者1名)、6月28日(土)29日(日)の接客技能検定(広島大学;本校受検者23名)と続いて行われた平成26年度第1回広島県特別支援学校技能検定の最後の検定です。五つの種目に本校から52名、広島北特別支援学校と廿日市特別支援学校から12名の計64名の生徒が受検しました。極度の緊張の中、日頃の学習で取り組んできた成果を発揮しようと一生懸命に試技に取り組む生徒たちの姿は本当に素敵でした。努力が実って良い級の認定を受けて喜んだ人も努力が実らず悔し涙を流した人もみんな輝いていたのは、自分なりに一生懸命に努力をしたからです。今年度は運営のお手伝いだけでなく、各技能検定の審査員や審査員の補助員としても、本校のたくさんの先生方に活躍していただいていることもうれしく思います。第2回目の検定は10月18日(土)の清掃技能検定(本校会場)から始まります。新たな目標に向けて頑張ってもらいたいと思っています。

ダスタークロスに挑戦する本校生徒



県教委特別支援教育課山下課長から認定書を受け取る本校の生徒



みんなの前で堂々と感想を述べる本校の生徒

□ 高等部オープンスクール

7月8日(火)に広島市内の中学校26校から97名の生徒(当日6名欠席)に加え、担任の先生や保護者の方を含め248名の方をお迎えして高等部オープンスクールを開催しました。高等部の学校生活の映像を映し出しての説明や職業コースの生徒による学校生活についての発表をした後、11のグループに分かれて高等部の授業を見学しました。見学者は高等部の授業を熱心に見学され、案内する先生に授業や学校生活について積極的に質問をされていました。今年度より本校中学部第3学年の生徒も参加したこともあり、第3回目を迎えた今回はこれまでのオープンスクールを大幅に上回る参加者でした。たくさんの生徒や保護者の方が本校に注目し、本校を選んでいただくことを大変うれしく思います。胸を張って入学してきてくれる日が待ち遠しいです。



248名の参加者の皆さんありがとうございました。

□ 交通安全指導 (小学部高学年)

7月9日(水)に、広島市道路交通局道路管理課安全対策係の5名のスタッフの方が来校され、体育館で小学部高学年の児童を対象に交通安全教室を開催しました。手作りの大きな絵が書かれている分かりやすい掛図を使って交通ルールについて熱心に説明をしていただいた後、実際に学級ごとに横断歩道や踏切等を渡る体験をしました。特に信号が青になっても車が止まってから渡るということを丁寧に説明され、児童も信号だけでなく、バス等の大きな車の絵が止まるのを確認して、少し緊張気味に横断歩道を渡っていました。交通ルールやマナーを意識する良い機会となりました。



『いつもの体育館とは違う。少し怖い。』緊張して横断歩道と踏切を渡る児童

□ 校内宿泊学習 (中学部第1学年)

7月3日(木)、4日(金)と7月10日(木)、11(金)、中学部第1学年が2グループに分かれて校内宿泊学習を行いました。天候が優れず、特に第2グループは台風8号の接近で実施が危ぶまれましたが、子どもたちと先生方の熱意が天に通じたのか、事前の買物学習から予定どおりに行うことができました。内容はカレー作り、入浴、レクリエーション(学級出し物、カラオケ大会)等で日常生活に密着した内容で活動は、身の回りのことや協力して行う係活動等に掛ける時間をたっぷり取るように精選されていました。日程表や手順表、進行表、立ち位置を示すリンク等、生徒が主体的に活動できるような手立てが考えられおり、生徒がそれぞれ分担された自分の係の仕事を、自信をもって誇らしげに行っている姿を見ることができ、大変うれしく思いました。



『おいしいカレー作るぞ!!』



『協力してきれいに敷こう!!』

□ 漢字能力検定

7月11日(金)に漢字能力検定を本校体育館で行いました。高等部49名の生徒が3級から10級の検定を受検しました。受検生全員これまでの猛勉強の成果を発揮しようと時間一杯真剣に最後まで頑張り、体育館に鉛筆の音がコツコツと響き渡っていました。漢字検定も技能検定同様、級を取得することだけが目的ではありません。目標を明確にして、それに向かって精一杯努力することが大きな力となるのです。保護者の皆様にはお迎えを等で御負担をお掛けします。ありがとうございました。



一生懸命の姿はカッコいい!!

□ お知らせ (夏季休業中の登校日、イベント等)

日付	内容
7月24日(木)~8月24日(日)	教室分割工事
8月2日(土)、3日(日)	ひろしまキッズシティー(マリーナホップ) 職業コースがパンを販売します。
8月12日(火)~17日(日)	広島県特別支援学校美術・工芸展(広島県立美術館) 高等部生徒の作品を展覧しますので、御覧ください。
8月28日(木)、29日(金)	全校登校日 14:40下校 弁当の用意をお願いします。
8月31日(日)	障害福祉青年フォーラム2014(9:30~16:30)

